

## 平成26年度の奥出雲町の予算を県内市町村と比べてみました

(単位:円、%)

	歳入歳出規模		普通建設事業費		基金残高(市町村の貯金)		経常収支比率
松江市	1004億8500万円	(3.1)	108億2100万円	(27.0)	131億7500万円	(▲9.6)	90.2
浜田市	393億円	(2.6)	73億9600万円	(17.0)	89億800万円	(▲14.7)	87.3
出雲市	732億1300万円	(▲1.0)	67億7800万円	(▲10.7)	82億2100万円	(▲1.2)	91.9
益田市	289億9800万円	(12.0)	61億9600万円	(108.0)	33億5500万円	(▲11.2)	92.3
大田市	243億6500万円	(▲5.2)	34億4100万円	(▲43.3)	67億6000万円	(▲9.1)	91.9
安来市	244億3000万円	(0.0)	48億5900万円	(▲2.8)	80億3100万円	(▲5.6)	89.6
江津市	160億4700万円	(8.8)	14億7700万円	(▲33.9)	26億7200万円	(▲16.7)	96.4
雲南市	311億4900万円	(10.1)	47億4800万円	(69.8)	105億8000万円	(1.7)	87.6
<b>奥出雲町</b>	<b>144億6800万円</b>	<b>(2.9)</b>	<b>27億6800万円</b>	<b>(41.4)</b>	<b>28億5500万円</b>	<b>(▲13.2)</b>	<b>83.0</b>
飯南町	71億2000万円	(4.4)	12億7900万円	(4.8)	33億5000万円	(▲2.8)	87.5
川本町	37億3200万円	(4.9)	7億2800万円	(11.7)	15億4000万円	(▲9.6)	95.7
美郷町	73億4700万円	(12.5)	16億2700万円	(16.1)	38億100万円	(▲1.3)	84.3
邑南町	139億7800万円	(19.3)	21億2800万円	(38.5)	37億1300万円	(▲3.9)	94.1
津和野町	93億4100万円	(26.8)	13億9700万円	(49.6)	31億3600万円	(▲10.3)	87.8
吉賀町	62億3700万円	(12.1)	11億5000万円	(154.0)	33億1700万円	(▲11.1)	81.1
海士町	58億8200万円	(15.6)	21億4300万円	(36.4)	6億3800万円	(▲24.3)	93.3
西ノ島町	51億9300万円	(3.5)	18億1800万円	(21.5)	14億8800万円	(▲4.4)	81.0
知夫村	19億7700万円	(48.5)	8億6300万円	(338.1)	8億800万円	(▲4.6)	95.5
隠岐の島町	152億1900万円	(0.7)	22億7400万円	(18.6)	43億5900万円	(▲7.1)	88.2

※島根県公表資料から作成しています。(松江市、出雲市、奥出雲町は骨格予算)

※普通会計を比べています。

※金額は十万円単位を四捨五入しています。

※H24  
決算統計より↑

※金額の横にある( )の数値はH25年町長選挙後の肉付け予算(6月補正後)との増減率です。

奥出雲町の普通会計予算(注1)の総額は、県内町村のうち隠岐の島町に次いで2番目の予算規模となり、普通建設事業費は県内町村の中で最も多い状況です。

奥出雲町のH26年度末基金残高は、県内市町村と比較して大きな減額となっておりますが、これは切れ目ない景気対策を行うため、基金を取り崩して積極的な予算編成を行ったことによるものです。

H24年度決算における経常収支比率を見ると、本町は県内市町村の中でも健全な状況(注2)にあります。

(注1)本町の普通会計予算は、一般会計予算と国営農地開発事業特別会計予算を合算し、会計間取引に係る予算を控除した額です。

(注2)経常収支比率とは財政構造の弾力性を判断する指標であり、比率が低いほど弾力性が大きいことを示します。

## 笑顔でお祝い

## 亀嵩幼児園開園

四月三日、町内で七園目となる亀嵩幼児園の開園式・入園式が行われ、0歳から四歳児の十七人の入園児とその保護者、多くの来賓が出席しました。

式の中で、石田園長は「豊かな自然の中での体験や小学校との交流、地域の方々とふれあいを大切にし、子どもたちが新しい環境に早く慣れ、園舎や町に元気な声が響き渡るよう努力したい」とあいさつされました。

これから子どもたちは、先生や保護者、地域の方々に守られ健やかに成長していくことでしょう。



くす玉を割って開園をお祝い



新しい園生活に胸を膨らませる園児たち

## 地域の犯罪防止に貢献

## 奥出雲町建設業協会に感謝状贈呈

平成二十四年度より継続して防犯カメラの寄贈をいただいている奥出雲町建設業協会(福間久八会長)に、地域の犯罪防止に貢献したとして、三月十八日、雲南警察署において雲南警察署長、奥出雲町長の連名による感謝状の伝達式がありました。

防犯カメラは「JR三成駅前」「JR横田駅前」「道の駅酒蔵奥出雲交流館」「道の駅奥出雲おろちループ」の町内四箇所にそれぞれ設置され、地域住民や観光客の安全と犯罪防止などに役立てられています。



福間会長

## 夢と希望を胸に

## 専門学校二校で卒業式と入学式

### 島根リハビリテーション学院 卒業式

三月十日、カルチャープラザ仁多で十三回目となる島根リハビリテーション学院の卒業式が行われ、理学療法学科十九人、作業療法学科二十二人が新天地に向かって巣立ちました。

式では、谷河精規学院長が卒業生一人ひとりに卒業証書を手渡し、「四年間で身に付けた知識と技術は何物にも代えがたい貴重な宝。一人ひとりの患者にとつてかけがえのないセラピストになって社会に恩返ししてほしい」と激励の言葉を贈りました。

また、卒業生を代表して中林千夏さんが「先生や友達など多くの方々のおかげで今があり、感謝の気持ちでいっぱい。これから辛いことがあつ



▲感謝を述べる中林さん

ても患者のことを一番に思う気持ち忘れず頑張りたい」と感謝の言葉を述べました。卒業生は、これから県内外の医療・福祉の現場での活躍が期待されます。

### 島根デザイン専門学校卒業式



▲卒業生代表の安達さん

島根デザイン専門学校から十人の卒業生が学び舎から巣立ちました。

三月十八日に行われた卒業式で、青木和幸校長から卒業生一人ひとりに卒業証書が手渡され、「デザインの答えは無尽で可能性に満ちている。学んできた知識と技術で自分だけの輝く旅に出かけてほしい」とはなむけの言葉を贈りました。

卒業生を代表して安達果生さんが「自然に囲まれた静かな環境の中で、自分に向き合い制作活動に打ち込むことが

できた。学校生活で学んだことを糧に、これから多くの事に挑戦したい」と決意を述べました。

卒業生は、県内外の印刷会社などに就職し、新たなモノづくりの道を究めます。

### 島根リハビリテーション学院 入学式



▲新入生代表の井上さん

医療・福祉の道を志す理学療法学科二十七人、作業療法学科十八人の新入生が新しい生活をスタートさせました。

四月八日にカルチャープラザ仁多で行われた入学式では、新入生一人ひとりの呼名のあと、谷河学院長から「知識・技術の獲得に向けて充実した学生生活を送り、医療のスペシャリストを目指して勉学に励んでほしい」と式辞が述べられました。

新入生を代表して理学療法学科の井上魁さんが「将来立派な療法士として活躍できるよう、何ごとにも臆することなく真剣に取り組むことを決

意します」と誓いの言葉を述べました。

### 島根デザイン専門学校入学式

四月八日、島根デザイン専門学校の入学式が行われました。

式では、ビジュアルデザイン科の新入生三人の呼名があり、青木校長から「定められた時間を有意義に過ごすためには多様な考え方を身に付けることが大切。他人との比較ではなく、今の自分を超越していくことを意識してほしい」と式辞が述べられました。

また、新入生代表の笹木世梨奈さんが「豊かな自然に囲まれた奥出雲の地で、デザインだけでなく精神面も成長できるように頑張りたい」と決意を述べ、創作の道の第一歩を踏み出しました。



▲3人の新入生が新生活をスタート